北海道開発局の事業進捗等について（道路事業）

別紙1

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
北海道縦貫自動車道 七飯～大沼	自：亀田郡七飯町字仁山 至：茅部郡森町赤井川	H17年度：事業化 H17年度：用地着手 H27年度：工事着手	1,004 1,004	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約50% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 七飯地区物件補償 ・工事推進： 七飯地区ほか改良工 オオヌマトンネル掘削工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
北海道縦貫自動車道 士別剣淵～名寄	自：士別市南町東 至：名寄市字豊栄	H15年度：事業化 H19年度：用地着手 H19年度：工事着手	533 533	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約83% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 士別地区ほか物件補償 ・工事推進： 士別地区ほか改良工 士別地区舗装工 多寄跨道橋上部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
北海道横断自動車道 足寄～北見	自：足寄郡足寄町郊南 至：北見市北上	H15年度：事業化 H17年度：用地着手 H18年度：工事着手	1,210 1,210	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約74% 事業進捗率：約71% （令和8年3月末時点） ・訓子府IC～北見西IC L=12.0km (2/4)H27年度開通 ・陸別小利別～訓子府IC L=16.0km (2/4)H29年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 陸別地区用地買収 陸別地区物件補償 ・工事推進： 陸別地区改良工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道5号 蘭越倶知安道路 （ニセコ～倶知安）	自：虻田郡ニセコ町元町 至：虻田郡倶知安町字旭	R6年度：事業化	640 640	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：約1% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道5号 倶知安余市道路 （倶知安～共和）	自：虻田郡倶知安町字旭 至：岩内郡共和町国富	H28年度：事業化 H30年度：用地着手 H30年度：工事着手	420 420	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約70% 事業進捗率：約33% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 倶知安地区用地買収 倶知安地区ほか物件補償 ・工事推進： 共和地区ほか改良工 第3バンノ沢川橋ほか下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

北海道開発局の事業進捗等について（道路事業）

別紙1

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道5号 倶知安余市道路 （共和～余市）	自：岩内郡共和町国富 至：余市郡余市町登町	H26年度：事業化 H28年度：用地着手 H28年度：工事着手	1,280 1,280	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約97% 事業進捗率：約81% （令和8年3月末時点） ・仁木IC～余市IC L=3.3km（2/2）R6年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 共和地区用地買収 共和地区物件補償 ・工事推進： 共和地区ほか改良工 銀山大橋ほか上部工 国富2号橋ほか下部工 新稲穂トンネル巻立工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道5号 創成川通	自：札幌市東区北37条東1丁目 至：札幌市中央区大通東1丁目	R3年度：事業化 R7年度：工事着手	1,809 1,809	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	事業進捗率：約9% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 創成川地区物件補償 ・工事推進： 創成川地区改良工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道12号 峰延道路	自：岩見沢市岡山町 至：美唄市進徳町	H19年度：事業化 H20年度：用地着手 H23年度：工事着手	226 226	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約68% （令和8年3月末時点） ・岩見沢市岡山町～美唄市峰延町 L=1.2km（4/4）H27年度開通 ・美唄市光珠内町～美唄市光珠内町 L=0.4km（4/4）R1年度開通 ・美唄市光珠内町～美唄市光珠内町 L=0.5km（4/4）R3年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 美唄地区物件補償 ・工事推進： 光珠内こ線橋下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道36号 白老西拡幅	自：白老郡白老町萩野 至：白老郡白老町竹浦	R7年度：事業化	165 165	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：1% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道39号 端野高野道路	自：北見市端野町川向 至：網走郡美幌町字高野	H31年度：事業化 R3年度：用地着手 R3年度：工事着手	589 589	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約74% 事業進捗率：約28% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 北見地区ほか用地買収 北見地区ほか物件補償 ・工事推進： 北見地区ほか改良工 高野中央橋上部工 北見東IC橋ほか下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

北海道開発局の事業進捗等について（道路事業）

別紙1

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道39号 女満別空港網走道路 （女満別空港～網走呼人）	自：網走郡大空町女満別中央 至：網走市字呼人	R6年度：事業化	570 570	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：約1% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 大空地区ほか用地買収着手 大空地区ほか物件補償着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道40号 音威子府バイパス	自：中川郡音威子府村字音威子府 至：中川郡中川町字誉	H5年度：事業化 H19年度：用地着手 H19年度：工事着手	1,452 1,452	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約99% （令和8年3月末時点） ・音威子府IC～中川IC L=19.0km(2/2) R7年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・工事推進： 中川地区整備工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道40号 中川天塩道路	自：北海道中川郡中川町字誉 至：北海道天塩郡天塩町字オヌプナイ	R8年度：事業化	1,250 1,250	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：0% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道44号 別保尾幌道路	自：釧路郡釧路町字別保原野 至：厚岸郡厚岸町尾幌	R7年度：事業化	1,250 1,250	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：0% 事業進捗率：1% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道44号 尾幌糸魚沢道路	自：厚岸郡厚岸町尾幌 至：厚岸郡厚岸町糸魚沢	R1年度：事業化 R3年度：用地着手 R3年度：工事着手	1,069 1,069	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約65% 事業進捗率：約17% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 厚岸地区用地買収 厚岸地区物件補償 ・工事推進： 厚岸地区改良工 苫多橋ほか下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道235号 厚賀静内道路	自：沙流郡日高町字美原 至：日高郡新ひだか町静内神森	H7年度：事業化 H23年度：用地着手 H23年度：工事着手	985 985	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約79% （令和8年3月末時点） ・日高厚賀IC～新冠IC L=9.1km（2/2） R7年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 新冠地区用地買収 新冠地区物件補償 ・工事推進： 新ひだか地区改良工 真沼津川橋上部工 新冠川橋下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

北海道開発局の事業進捗等について（道路事業）

別紙1

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道235号 静内三石道路 （静内～東静内）	自：日高郡新ひだか町静内神森 至：日高郡新ひだか町東静内	R4年度：事業化 R6年度：用地着手	520 520	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約1% 事業進捗率：約5% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 新ひだか地区用地買収 新ひだか地区物件補償	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道236号 大樹広尾道路 （忠類大樹～豊似）	自：広尾郡大樹町字大樹 至：広尾郡広尾町字紋別	H28年度：事業化 H30年度：用地着手 H30年度：工事着手	267 267	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約86% 事業進捗率：約63% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 大樹地区ほか用地買収 大樹地区ほか物件補償 ・工事推進： 大樹地区ほか改良工 リュウ川橋上下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道236号 大樹広尾道路 （豊似～広尾）	自：広尾郡広尾町字紋別 至：広尾郡広尾町字ラッコベツ	R4年度：事業化 R6年度：用地着手	480 480	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約1% 事業進捗率：約3% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 広尾地区用地買収 広尾地区物件補償 ・工事推進： 広尾地区改良工着手	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道237号 富良野北道路	自：空知郡中富良野町字中富良野 至：富良野市字学田三区	H20年度：事業化 H22年度：用地着手 H22年度：工事着手	286 286	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約85% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 中富良野地区物件補償 ・工事推進： 中富良野地区改良工 中富良野地区ほか舗装工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道278号 尾札部道路	自：函館市尾札部町 至：函館市大船町	S61年度：事業化 S63年度：用地着手 H1年度：工事着手	276 276	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：100% 事業進捗率：約91% （令和8年3月末時点） ・函館市尾札部町～函館市安浦町 L=6.0km (2/2)H14年度迄開通 ・函館市安浦町～函館市豊崎町 L=5.9km (2/2)H23年度開通 ・函館市豊崎町～函館市大船町 L=0.5km(2/2)R4年度開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・工事推進： 函館地区改良工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく

北海道開発局の事業進捗等について（道路事業）

別紙1

事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道333号 生田原道路	自：紋別郡遠軽町生田原水穂 至：紋別郡遠軽町生田原旭野	H19年度：事業化 H20年度：用地着手 H21年度：工事着手	196 196	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約94% 事業進捗率：約78% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 遠軽地区用地買収 遠軽地区物件補償 ・工事推進： 遠軽地区改良工 遠軽地区舗装工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道337号 長沼南幌道路	自：夕張郡長沼町東10線 至：空知郡南幌町南15線	H23年度：事業化 H25年度：用地着手 H29年度：工事着手	554 554	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約93% 事業進捗率：約62% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 長沼地区用地買収 長沼地区物件補償 ・工事推進： 長沼地区改良工 零号線跨道橋ほか上部工 夕張長沼線跨道橋下部工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道450号 遠軽上湧別道路	自：紋別郡遠軽町豊里 至：紋別郡湧別町南兵村一区	R3年度：事業化 R5年度：用地着手 R5年度：工事着手	375 375	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約14% 事業進捗率：約16% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・用地買収等推進： 遠軽地区用地買収 遠軽地区物件補償 ・工事推進： 遠軽地区改良工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道452号 盤の沢道路	自：芦別市黄金町 至：旭川市国有林旭川事業区	H5年度：事業化 H6年度：用地着手 H5年度：工事着手	328 328	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約81% 事業進捗率：約69% （令和8年3月末時点）	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・工事推進： 鏡トンネル掘削工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく
国道452号 五稜道路	自：旭川市国有林旭川事業区 至：上川郡美瑛町字ルベシベ	H5年度：事業化 H6年度：用地着手 H5年度：工事着手	317 317	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率：約95% 事業進捗率：約17% （令和8年3月末時点） ・美瑛町字五稜～美瑛町字五稜 L=2.6km (2/2)H9年度迄開通	R8年度は以下の内容を実施 ・調査推進： 測量設計 ・工事推進： 美瑛地区改良工 台ノ下山トンネル掘削工	・技術の進展に伴う新工法の採用等、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していく